

主直日誌

3月4日（日） 天候 bc

主直氏名

【実習内容】 船内日課、デッキ洗い、真鍮磨き、生徒居室掃除

【感想】 今日六時半ごろに焼津港沖に錨泊しました。

今日は、やるが多かったです。まず朝食を終えた後、デッキ洗いをしました。

桜島の火山灰を洗い流して以来、久しぶりのデッキ洗いでした。明日は焼津港入港なので、なるべく見栄えの良いデッキにしたいと思い丁寧にデッキを磨きました。デッキ磨きを終えた後は、記憶に頼りながら感想文を書きました。2月2日から31日間まさしく「光陰矢の如し」です。月日が過ぎるのを感じない程、この実習が充実していたことを、紙面に記憶をつづりながら感じました。晴れて、穏やかな天候に、目前に見える焼津の町に明日の入港に思いを馳せ、茫然としていた午後に、真鍮磨きをしました。私の担当場所はパントリーでした。真鍮は亜鉛と銅からできていて、綺麗な状態だと、黄金色に輝いています。とても綺麗です。しかし、掃除をする前はコケが生えているみたいで緑色でした。どうやら緑青という銅の腐食だそうです。ピカールという研磨剤で磨いて行くと、どんどん黄金色に輝いたので、とてもやり甲斐がありました。明日は、入港や税関手続きあります。特に私自身、悪いことに心当たりは無いのですが、気が引き締まります。